

『戦略マネジメント人材育成』 に関する現状と課題

普及啓発・人材育成専門調査会

2021年1月21日

情報セキュリティ大学院大学

藤本 正代

本日の内容

1. DXwithCybersecurity教育カリキュラム
(3日間、Web会議形式)
2. 教育カリキュラムからの示唆

DX推進者対象 DX with Cybersecurity 3日間教育コース

ねらい

- サイバーセキュリティ確保を担保した事業モデルを開発できる人材の育成
- DXにおいて、サイバーセキュリティの観点から必要な仕組みを企業等の組織内に構築・運用できるようにする

対象

- 企業等の組織でDXを推進する部門の責任者あるいは主要な役割を担う管理職(DX経営推進者やDX事業推進者、等)あるいは近い将来にそのような役割を担う可能性のある管理職
- 情報通信技術やサイバーセキュリティに関する知識は特に必要としない
- Web会議を使用した参加が可能

日程等

開催日時: 11月18日(水) 10:00~18:30 (9:30 より接続可能)

11月19日(木) 9:00~18:00

11月20日(金) 9:30~19:00

開催形態: すべてWeb会議システムによる開催

1. 基礎知識

- DXwithCybersecurity全体像
- 情報通信技術
- セキュリティ技術
- リスクマネジメント
- 法制度

2. 企業プレゼン

- DX推進責任者による取り組み情報の提供

3. ディスカッション

- テーマに分かれてのチームディスカッション
- DXの取組に関連する情報の交換

参考:DXwithCybersecurity 教育カリキュラム内容1日目

2020年11月18日(水) (Web会議)	
10:00~10:30	開会の辞・カリキュラム内容説明 情報セキュリティ大学院大学 教授 藤本 正代
10:30~11:30	【自己紹介】(各6分×10名)
11:30~12:30	【講義】「DX with Cybersecurityの全体像」 国立情報学研究所／東海大学情報通信学部 客員教授 三角 育生 氏
12:30~13:30	昼食
13:30~14:30	【講義】「DXを構成するIT関連基礎知識」 イグレック株式会社 理事 八剣 洋一郎 氏
14:40~15:40	【講義】「IoTから入る情報セキュリティの基礎」 情報セキュリティ大学院大学 教授 松井 俊浩
15:50~16:50	【企業プレゼン】「DX事業事例とITおよびサイバーセキュリティ技術」(仮) 全日本空輸株式会社 取締役 常務執行役員 三浦 明彦 氏
17:00~18:30	【Webワークショップ】(自由に意見交換) 参加者でディスカッションテーマを決めて意見交換

参考:DXwithCybersecurity 教育カリキュラム内容2日目

2020年11月19日(木) (Web会議)

9:00~10:20	【講義】「DXのためのリスクマネジメントと事故対応」 情報セキュリティ大学院大学 教授 藤本 正代
10:30~12:00	【講義】「DX及びサイバーセキュリティの関係法令」 西村あさひ法律事務所 弁護士 北條 孝佳 氏
12:00~13:00	昼食
13:00~13:50	【企業プレゼン】「三井倉庫グループの情報システム概要について」 三井倉庫ホールディングス株式会社 執行役員 情報システム担当 糸居 祐二 氏
14:00~14:50	【企業プレゼン】「三菱マテリアルのデジタル・ビジネストランスフォーメーションの 取り組み」三菱マテリアル株式会社 経営戦略本部長補佐、CDO (Chief Digital Officer) 亀山 満 氏
15:00~15:50	【企業プレゼン】「アシックスのデジタル及びITの取り組み」 株式会社アシックス IT統括部 常務執行役員 (CDO兼CIO) 富永 満之 氏
16:00~18:00	3日目の予定及びチーム編成説明+Webワークショップ(自由に意見 交換)

参考:DXwithCybersecurity 教育カリキュラム内容3日目

2020年11月20日(金) (Web会議)	
9:30~10:00	チーム演習の説明
10:00~12:00	【チーム演習】 自社の新規事業開発とサイバーセキュリティの取組における課題と解決策案をまとめる。(経営トップへの報告イメージ)
12:00~13:00	昼食
13:00~15:00	【各チームによる発表】 A、B、Cチーム発表 (各40分×3チーム)
15:10~16:10	【発表サマリー・講評】 +受講者アンケート 自由に意見交換
16:10~16:30	閉会の辞 情報セキュリティ大学院大学 藤本 正代
16:30~17:00	休憩
17:00~19:00	【Workshop・意見交換会】 「サイバー脅威主体の「攻撃戦略」の変化」 株式会社サイバーディフェンス研究所 専務理事/上級分析官 名和 利男 氏を招いて

教育カリキュラムからの示唆

■ 日数や参加者等

- 日数・時間については、丁度よいという意見と、長いという意見が半々であった。
- 毎週1～2時間程度で数回実施する分散型がよいという意見もあったが、集中的に学習できる今回の形式に賛同する意見の方が多かった。
- 受講者や講師のヒアリングで次のような話もあった。
 - ◆ DXを推進する立場の人が基礎知識を学ぶことは、当然のことと思っている。セミナーの中でITの基礎をカバーするのは必須であり、それなりに時間を割いてもらいたい。
 - ◆ 受講者について、DX推進責任者から指名を受けて参加した方もいるという印象を受けた。
 - ◆ ITに詳しい受講者からの質問に専門性の高い内容があり、はじめは場違いなところに来たと思ったが、段々そうした方との交流にも慣れてきた。

■ 内容等

- 構成については、それぞれ役に立ったという意見が主流
 - ◆ DXwithCybersecurity全体像についての理解
 - ◆ 他社の取組事例が参考になったという意見が多数
 - ◆ 社内の関係者などとのコミュニケーションに、本カリキュラムで得た知識が活用でき相互理解につながった、という意見もあった

内容は多いほうが良いが、日数は短く
↓
教育方法を工夫する必要がある

教育カリキュラムからの示唆

■ 内容等

- さらに深く知りたい内容として次のような意見があった
 - ◆ 社内ネットワークの構築
 - ◆ ユーザー認証
 - ◆ 個人情報保護
 - ◆ サイバー攻撃の現状
 - ◆ セキュリティ訴訟
 - ◆ 多要素認証の重要性の説明や具体的な手法、等